

## 一庫ダム

独立行政法人水資源機構が管理している一庫ダムは、一級河川・淀川水系猪名川支川の一庫大路次川に建設された高さ75メートルの重力式コンクリートダムです。一庫ダムから水を供給することで、およそ45万人の水道用水が猪名川で取水されています。



## interview

### 一庫ダムの水を安心して使ってもらうために取り組んでいること

一庫ダムはどのような役割を担っていますか？

一庫ダムには、大きく2つの役割があります。

1つ目は、大雨のとき、大量の雨水をダムにため込むことによって、下流の被害を軽減するという役割です。

2つ目は、皆さんが普段の生活で使っている水道の原水や農業で使う水を川から安定して取水できるように、必要な水量をダムから川に流すという役割です。

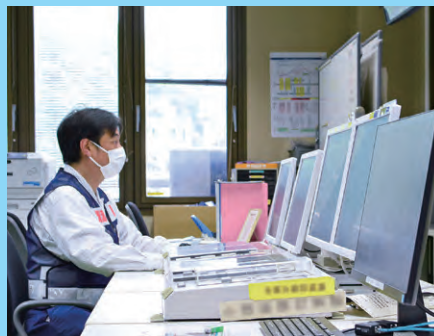
ダムの役割が川から安定した水を取水できるよう管理することと言われましたが、具体的に教えてください。

川から安定し取水してもらうためには、川の水量を監視するための地点が必要になります。



独立行政法人 水資源機構  
一庫ダム管理所 所長代理  
内藤 信二さん

これを利水基準地点と呼んでいて、一庫ダムがある一庫大路次川と猪名川が合流した下流にある「虫生」という地点がそれになります。管理所では、虫生地点の川の水量を監視し、晴天で猪名川の水量が減った場合は、減った分をダムから水を補給して川の水量を増やし、逆に雨で猪名川の水量が増えた場合は、増えた分だけダムから流す水量を減らすという操作を24時間、365日行っています。



管理所では川の水量を、365日24時間監視をしています

一庫ダムの水質管理について、どのような取り組みをされていますか？

一庫ダムの水を安心して使用してもらうためには、ダムから流す水の質が大切です。一庫ダムでは、貯水池内の水質についても常に監視し、貯水池内で

番水質の良い深さの水を選んで川に流しています。また、貯水池内に空気の泡を発生させる浅層曝気という設備を適切に稼働させることにより、アオコと呼ばれる貯水池の水をカビ臭くする現象を発生させないようにしています。

最後に市民の皆さんにメッセージをお願いします。

一庫ダムは、これからも地域の皆さんに安全で良質な水を安定して供給できるよう適切な管理をしていきます。

現在は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一庫ダムの見学は中止しておりますが、見学が再開しましたら、ぜひ、お越しくください。



一庫ダムの来場者に配布しているグッズ。  
写真左上：ダムで駆除した外来魚の魚粉（菜園の肥料）、右上：ダムロゴ缶バッジ、下：ダムカード